

彩の国杯第15回全国中学生空手道選抜大会鹿児島県予選会

新型コロナウイルス感染拡大予防ガイドライン

大会実施にあたっての基本的な考え方

- (1) 感染源を絶つ
- (2) 感染防止の3つの基本
 - ① 身体的距離の確保
 - ② マスク等の着用
 - ③ 手洗い等の徹底
- (3) 3つの「密」(密閉空間, 密集場所, 密接場面)の回避
- (4) 安全な活動環境等の確保

大会実施時の感染防止策について

(1) 大会開始前

- ① 大会本部は、かぜの症状(37.5℃以上の発熱, 咳, 鼻汁, 咽頭痛, 頭痛等)がある選手や引率者等の大会参加を認めない。
- ② 選手及び引率者は大会前2週間の体調を記録し, 健康管理を徹底する。
- ③ 顧問等は, 大会に参加する選手及び保護者に対し, 参加にあたっての注意事項等を事前に説明する。
- ④ 大会本部は大会当日受付時に, 学校同行者体調記録表を記入させ, 選手や引率者等の体調を確認するとともに, 大会中, 選手や引率者等に体調不良がある場合は, 大会本部に申し出るよう場内アナウンス等で確認を促す。
- ⑤ 学校同行者体調記録表を提出できない場合は, 大会への参加や応援(観戦)ができないものとする。

(2) 大会当日

- ① 出入り口は「正面1階の一カ所のみ」とし, 入場・再入場の際に手指消毒を徹底すること。選手及び引率者は大会当日朝, 正面入り口で学校ごとに学校同行者体調記録表の記入をし, 提出する。
- ② 選手は試合開始直前・試合終了直後に手指消毒を実施する。
※各学校で消毒液を準備し, こまめに手指消毒を行う。
- ③ 選手は試合中以外, 原則マスクを着用する。
- ④ 役員・補助員は, マスクを着用したまま行う。
- ⑤ 試合中も原則換気を行う。

(3) 大会終了後

万が一, 大会終了後に発熱等, 新型コロナウイルス感染の強い疑いがある場合は, 監督を通じ, 中空連事務局(金久中学校 東)へ速やかに連絡すること。